

<令和5年度 第1回 (第176回)>
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

令和5年 4月 ~ 6月期実績

令和5年 7月 ~ 9月期予測

令和5年5月23日~6月2日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、平田村、船引町
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、南会津町、きたかた、猪苗代町、川内村、鹿島、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業
製造業49企業、建設業34企業
小売業59企業、サービス業68企業
- (3) 回答企業数206企業（回答率98.0%）

2. 調査対象期間

















令和5年4月～6月期を対象とし、調査時点は令和5年6月1日とした。

3. 調査方法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和5. 3. 1）のお天気マーク表

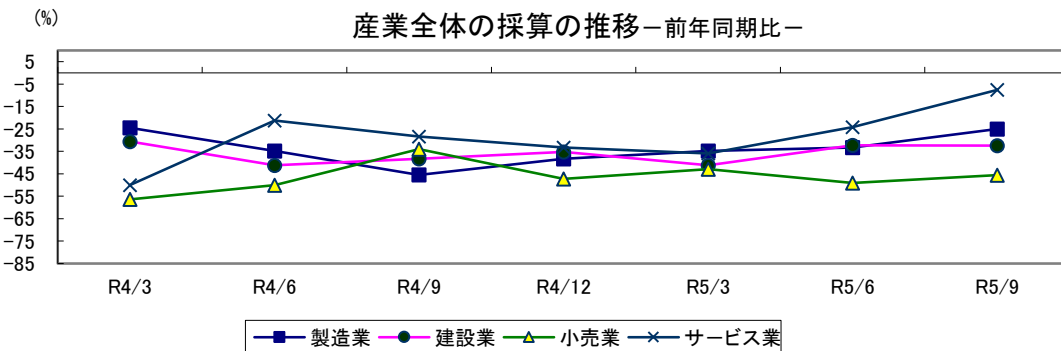
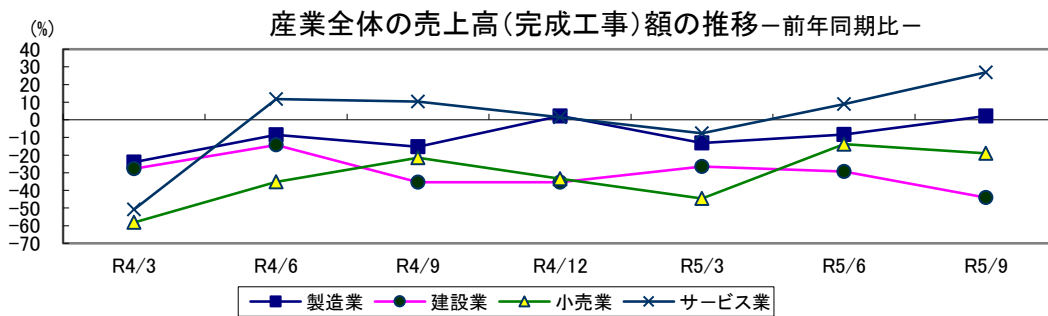
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 13.1 	△ 19.6 	△ 34.8 	△ 30.4 
建設業	△ 26.5 	△ 44.1 	△ 41.2 	△ 41.2 
小売業	△ 44.6 	△ 33.9 	△ 42.9 	△ 37.5 
サービス業	△ 7.7 	10.7 	△ 36.0 	△ 23.4 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和5年 4 ~ 6月期)の中小企業景況調査の結果によると、前年同期比DI値は、前期(令和5年1~3月期)と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(4.8ポイント改善)、建設業(2.9ポイント悪化)でほぼ現状維持、小売業(30.8ポイント改善)で大幅な好転、サービス業(16.6ポイント改善)で好転となっている。採算においては、製造業(1.5ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(8.9ポイント改善)でやや好転、小売業(6.2ポイント悪化)でやや悪化、サービス業(11.8ポイント改善)で好転となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和5年 7 ~ 9月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(10.4ポイント改善)でやや好転、建設業(14.7ポイント悪化)で悪化、小売業(5.2ポイント悪化)でやや悪化、サービス業(18ポイント改善)で好転の見通しとなっている。採算においては、製造業(8.3ポイント改善)でやや好転、建設業(0.1ポイント悪化)、小売業(3.5ポイント改善)でほぼ現状維持、サービス業(16.6ポイント改善)で好転の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で今期小雨から来期曇、建設業で来期まで雨、小売業で今期小雨から来期雨、サービス業で今期薄日から来期晴の見通しとなっている。採算性において、製造業、建設業、小売業で来期まで雨、サービス業で今期雨から来期小雨の見通しとなっている。



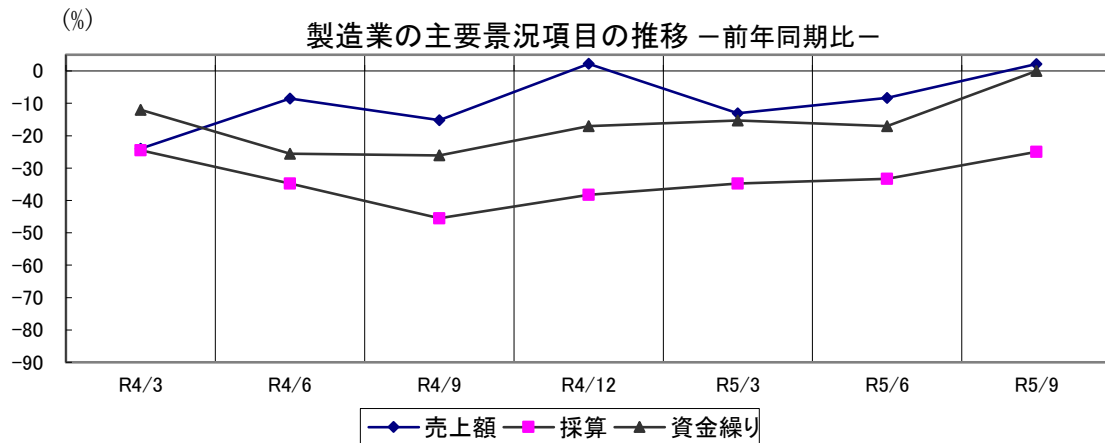
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 8.3 	2.1 	△ 33.3 	△ 25.0 	<お天気マークの説明> <マークは各指標のDI値を示す> +15%以上 晴 +5%~+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%~-14.9% 小雨 -15%~-49.9% 雨 -50%以下 大雨
建設業		△ 29.4 	△ 44.1 	△ 32.3 	△ 32.4 	
小売業		△ 13.8 	△ 19.0 	△ 49.1 	△ 45.6 	
サービス業		8.9 	26.9 	△ 24.2 	△ 7.6 	

2. 製造業

今期(令和5年 4 ~ 6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス8.3ポイント(4.8ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス33.3ポイント(1.5ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス17.0ポイント(1.7ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高で悪化、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和5年 7 ~ 9月期)見通しの前年同期比DI値は売上高で2.1ポイント(10.4ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス25.0ポイント(8.3ポイント改善のやや上向き)、資金繰りで0.0ポイント(17.0ポイント改善の上向き)の見通しと、売上高、採算でやや好転、資金繰りで好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



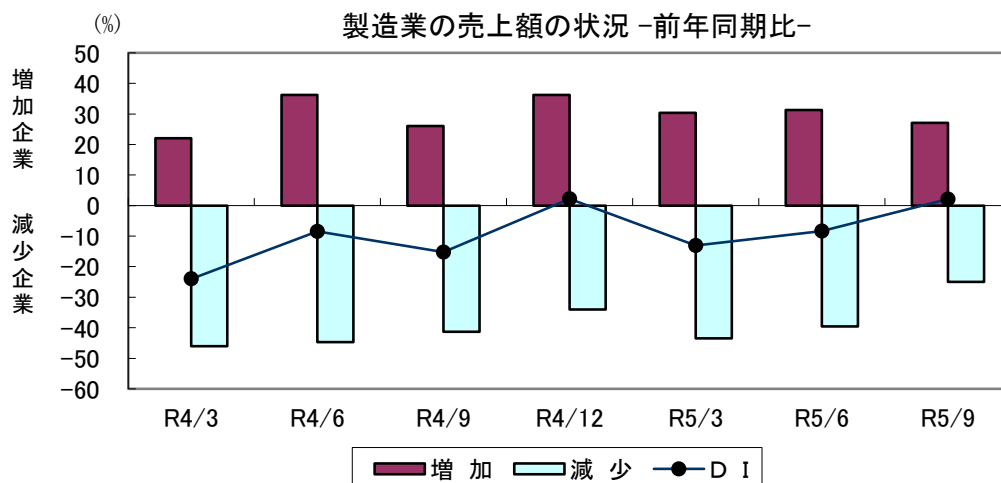
◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から0.9ポイント増加し、31.3%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から3.9ポイント減少し、39.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から4.8ポイント改善し、マイナス8.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して10.4ポイント改善し、2.1ポイントとやや上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が4.2ポイント減少、「減少」と回答した企業が14.6ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

◎ 製造業の売上(加工)額(前年同期比)

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
増加	22.0	36.2	26.1	36.2	30.4	31.3	27.1
減少	46.0	44.7	41.3	34.0	43.5	39.6	25.0
D I	△ 24.0	△ 8.5	△ 15.2	2.2	△ 13.1	△ 8.3	2.1



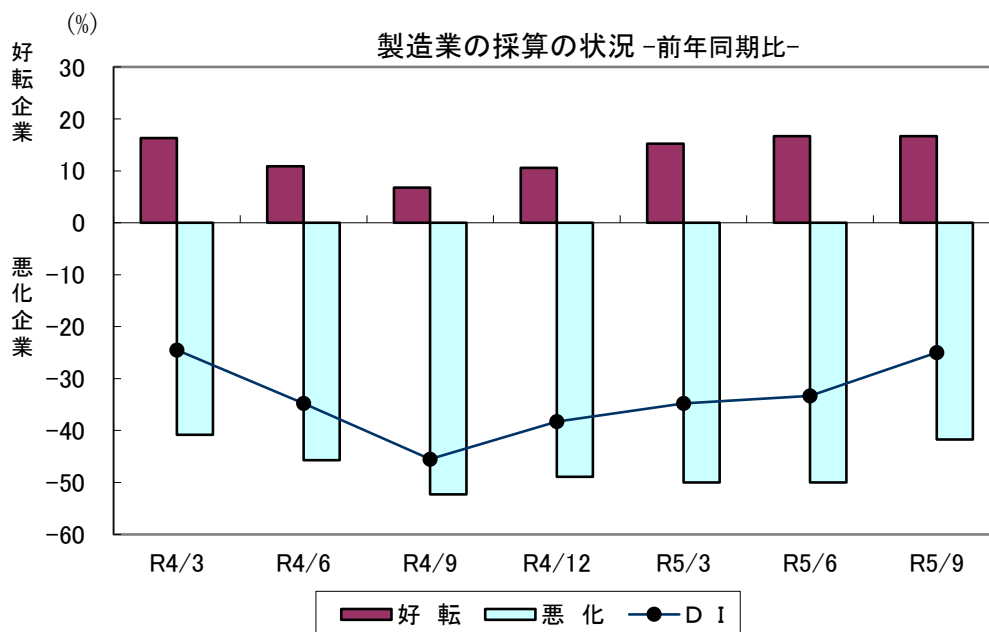
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.5ポイント増加し、16.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期と同様の50.0%であり、50.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.5ポイント改善し、マイナス33.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.3ポイント改善し、マイナス25.0ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の16.7%、「悪化」と回答した企業が8.3ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見 通 し
	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
好 転	16.3	10.9	6.8	10.6	15.2	16.7	16.7
悪 化	40.8	45.7	52.3	48.9	50.0	50.0	41.7
D I	△ 24.5	△ 34.8	△ 45.5	△ 38.3	△ 34.8	△ 33.3	△ 25.0



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から6.6ポイント減少し、6.4%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.9ポイント減少し、23.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.7ポイント悪化し、マイナス17.0ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して17.0ポイント改善し、0.0ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が10.6ポイント増加、「悪化」と回答した企業が6.4ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

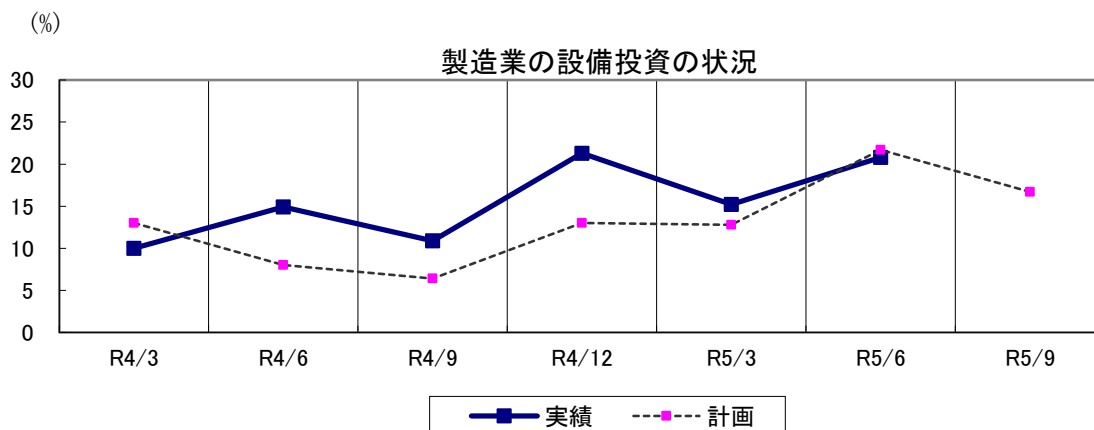
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見 通 し
	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
好 転	10.0	2.1	2.2	6.4	13.0	6.4	17.0
悪 化	22.0	27.7	28.3	23.4	28.3	23.4	17.0
D I	△ 12.0	△ 25.6	△ 26.1	△ 17.0	△ 15.3	△ 17.0	0.0

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から5.6ポイント増加し20.8%となっている。投資内容では「生産設備」が57.1%、「車両・運搬具」が42.9%、他は0%となっている。

来期に設備投資を計画している企業は16.7%であり、今期計画から5.0ポイント減少、今期実績からは4.1ポイント減少している。

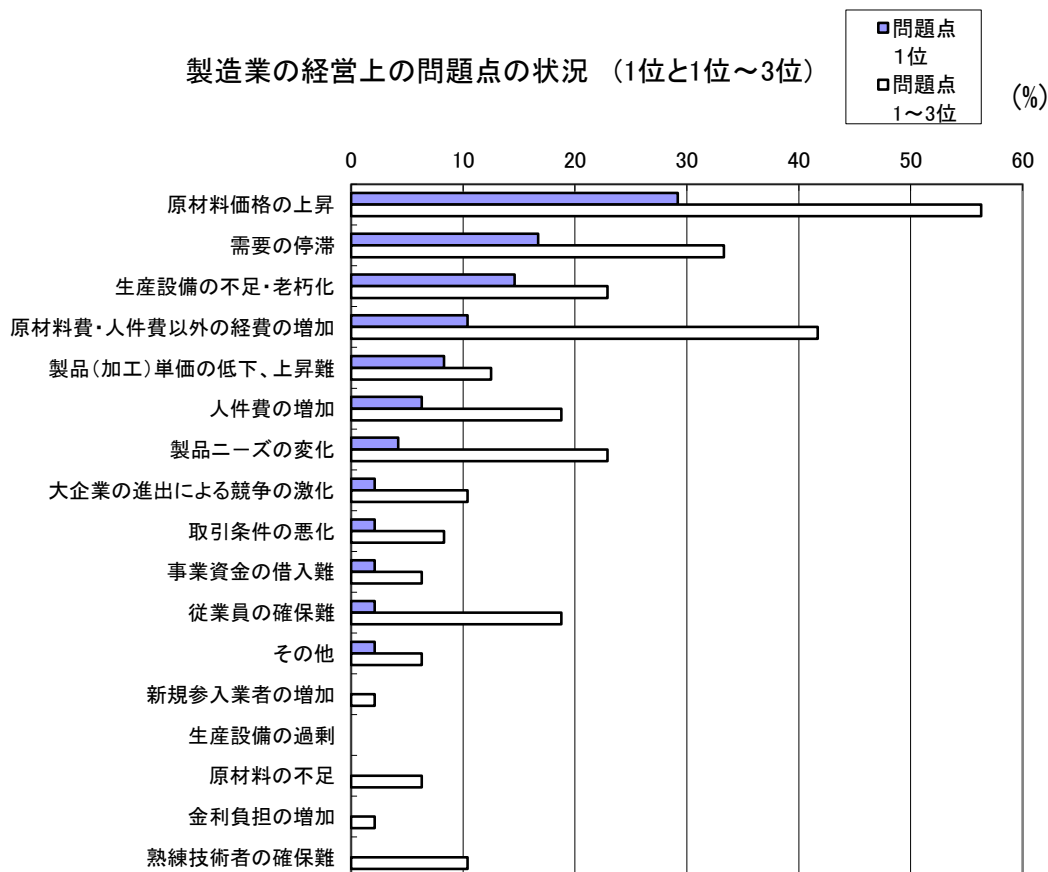


◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「原材料価格の上昇」が29.2%、「需要の停滞」が16.7%、「生産設備の不足・老朽化」が14.6%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が10.4%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が56.3%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が41.7%、「需要の停滞」が33.3%、「生産設備の不足・老朽化」、「製品ニーズの変化」が22.9%、「従業員の確保難」、「人件費の増加」が18.8%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が12.5%、「熟練技術者の確保難」、「大企業の進出による競争の激化」が10.4%、他は10%未満となっている。

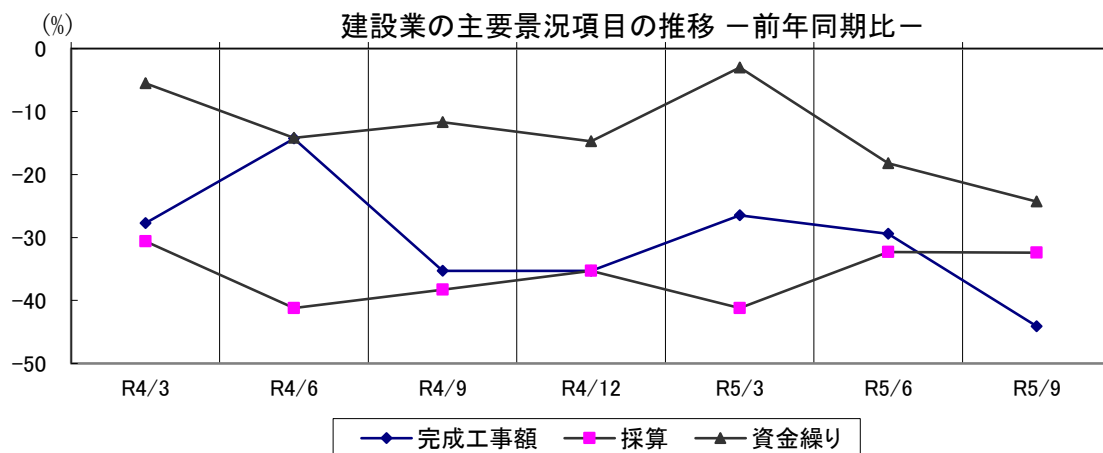
製造業の経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)



3. 建設業

今期(令和5年 4～6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス29.4ポイント(2.9ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス32.3ポイント(8.9ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス18.2ポイント(15.2ポイント悪化の下向き)と、売上高ではほぼ現状維持、資金繰りでやや好転、採算で悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和5年 7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス44.1ポイント(14.7ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス32.4ポイント(0.1ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス24.3ポイント(6.1ポイント悪化のやや下向き)の見通しと、売上高で悪化、採算ではほぼ現状維持、資金繰りでやや悪化の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



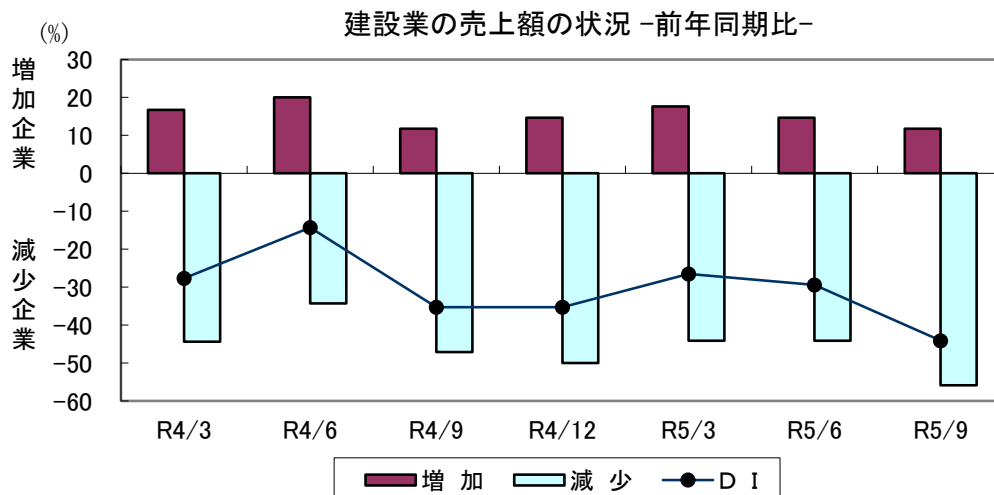
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.9ポイント減少し、14.7%となった。一方「減少」と回答した企業は前期と同様の44.1%であり、44.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.9ポイント悪化し、マイナス29.4ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して14.7ポイント悪化し、マイナス44.1ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が2.9ポイント減少、「減少」と回答した企業が11.8ポイント増加であることから、悪化の見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額（前年同期比）

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
増 加	16.7	20.0	11.8	14.7	17.6	14.7	11.8
減 少	44.4	34.3	47.1	50.0	44.1	44.1	55.9
D I	△ 27.7	△ 14.3	△ 35.3	△ 35.3	△ 26.5	△ 29.4	△ 44.1



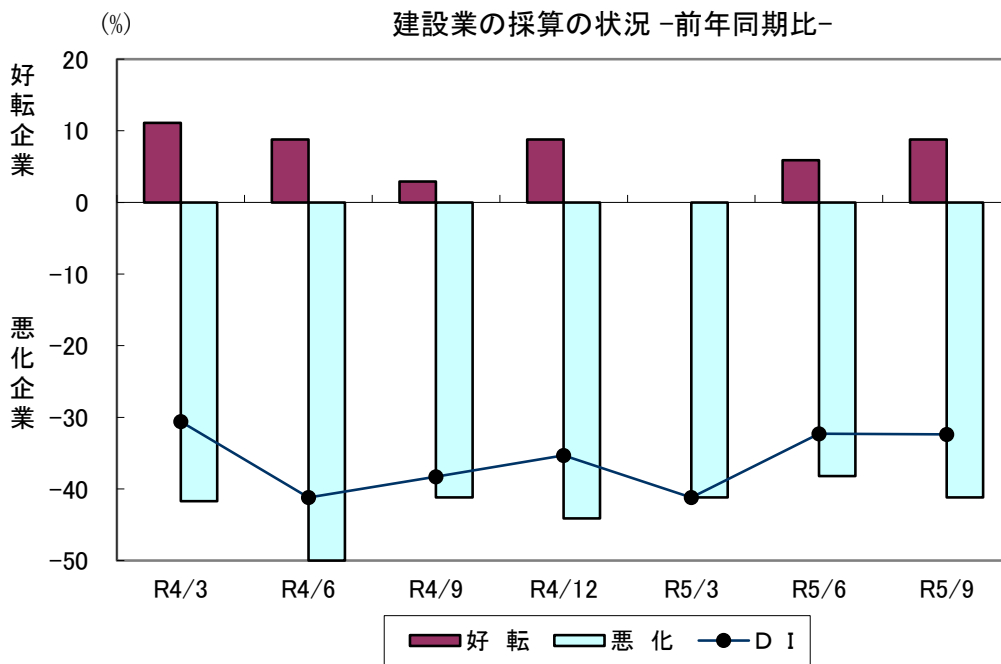
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.9ポイント増加し、5.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.0ポイント減少し、38.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.9ポイント改善し、マイナス32.3ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して0.1ポイント悪化し、マイナス32.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.9ポイント増加、「悪化」と回答した企業が3.0ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
好転	11.1	8.8	2.9	8.8	0.0	5.9	8.8
悪化	41.7	50.0	41.2	44.1	41.2	38.2	41.2
D I	△ 30.6	△ 41.2	△ 38.3	△ 35.3	△ 41.2	△ 32.3	△ 32.4



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.8ポイント減少し、3.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から9.4ポイント増加し、21.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から15.2ポイント悪化し、マイナス18.2ポイントと下向き傾向となっている。

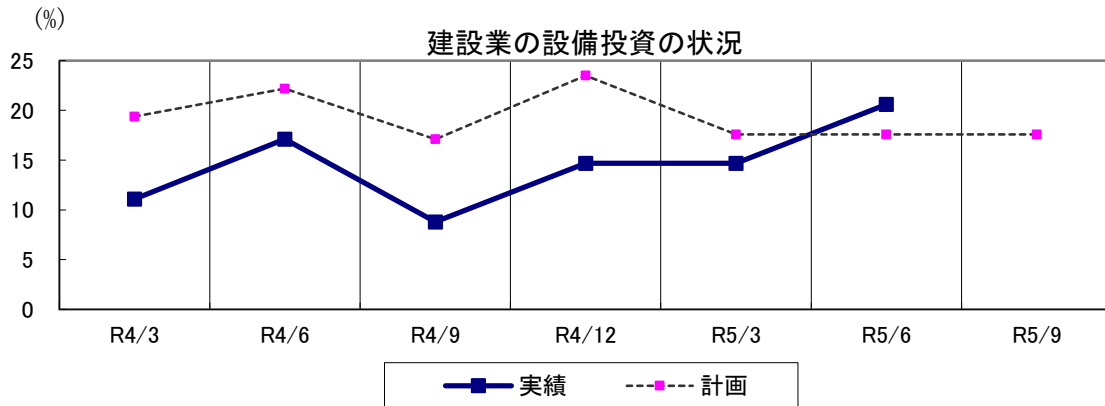
来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.1ポイント悪化し、マイナス24.3ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.0%、「悪化」と回答した企業が6.1ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎建設業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
好転	5.6	2.9	5.9	5.9	8.8	3.0	3.0
悪化	11.1	17.1	17.6	20.6	11.8	21.2	27.3
D I	△ 5.5	△ 14.2	△ 11.7	△ 14.7	△ 3.0	△ 18.2	△ 24.3

◎設備投資状況

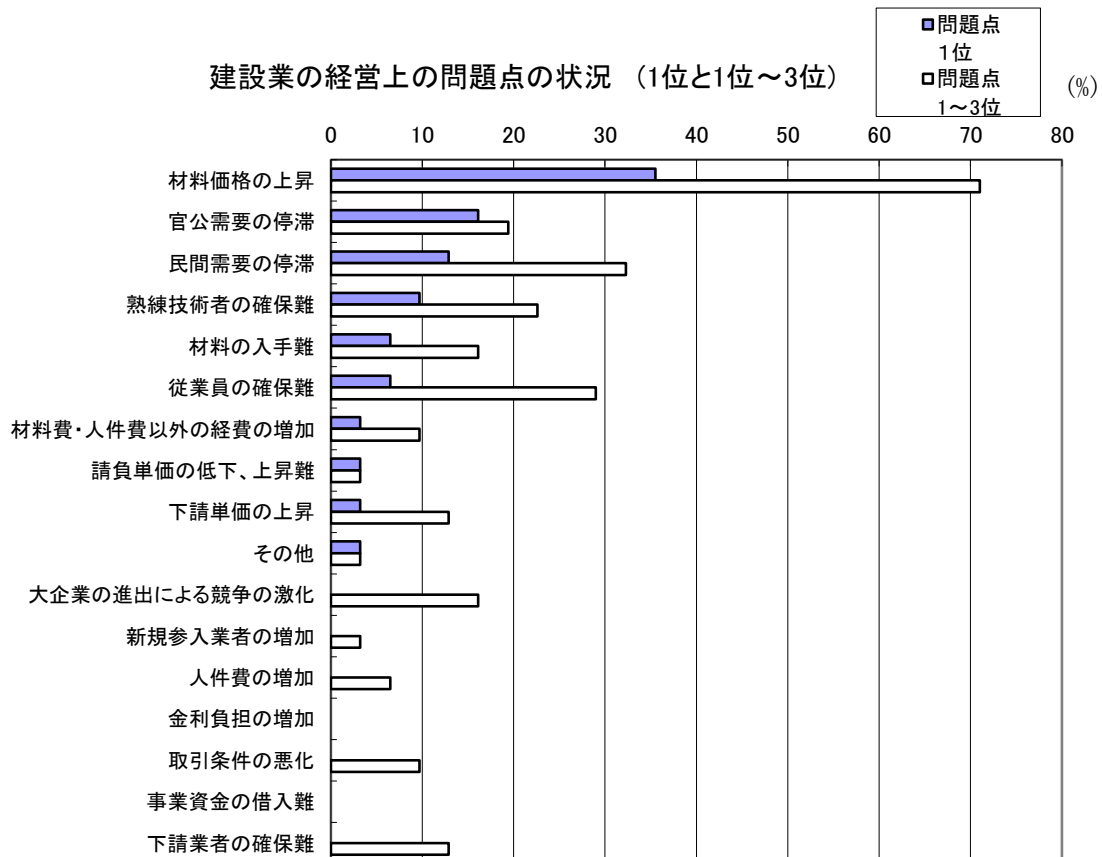
今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から5.9ポイント増加し20.6%となっている。投資内容では「建設機械」が80.0%、「車両・運搬具」が40.0%、「土地」が20.0%で、他は0%となっている。来期に設備投資を計画している企業は17.6%であり、今期計画から今期と同様の17.6%、今期実績からは3.0ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が35.5%、「官公需要の停滞」が16.1%、「民間需要の停滞」が12.9%、他は10%未満となっている。

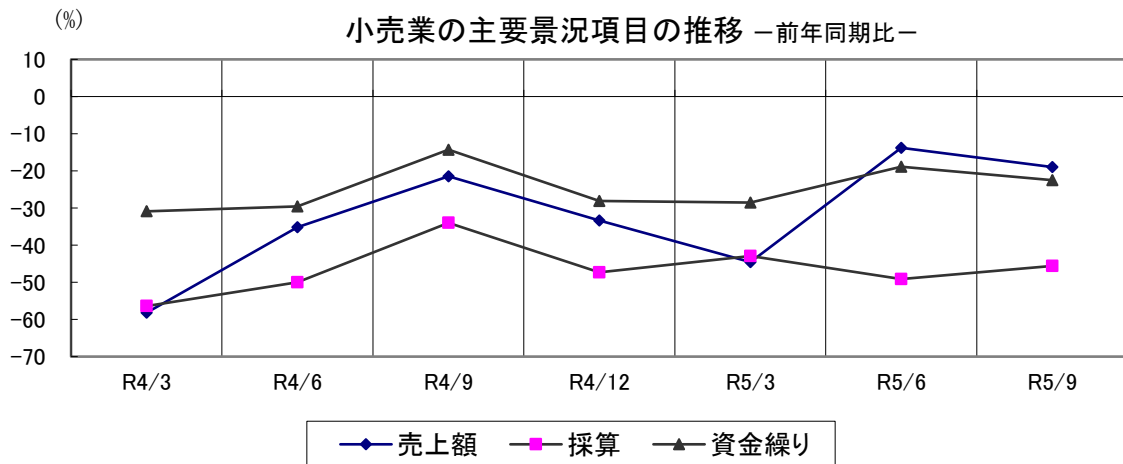
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が71.0%、「民間需要の停滞」が32.3%、「従業員の確保難」が29.0%、「熟練技術者の確保難」が22.6%、「官公需要の停滞」が19.4%、「材料の入手難」、「大企業の進出による競争の激化」が16.1%、「下請業者の確保難」、「下請単価の上昇」が12.9%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(令和5年 4 ~ 6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス13.8ポイント(30.8ポイント改善の大幅な上向き)、採算でマイナス49.1ポイント(6.2ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス18.9ポイント(9.6ポイント改善のやや上向き)と、売上高で大幅な好転、採算でやや悪化、資金繰りでやや好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和5年 7 ~ 9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス19.0ポイント(5.2ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス45.6ポイント(3.5ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス22.5ポイント(3.6ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高でやや悪化、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



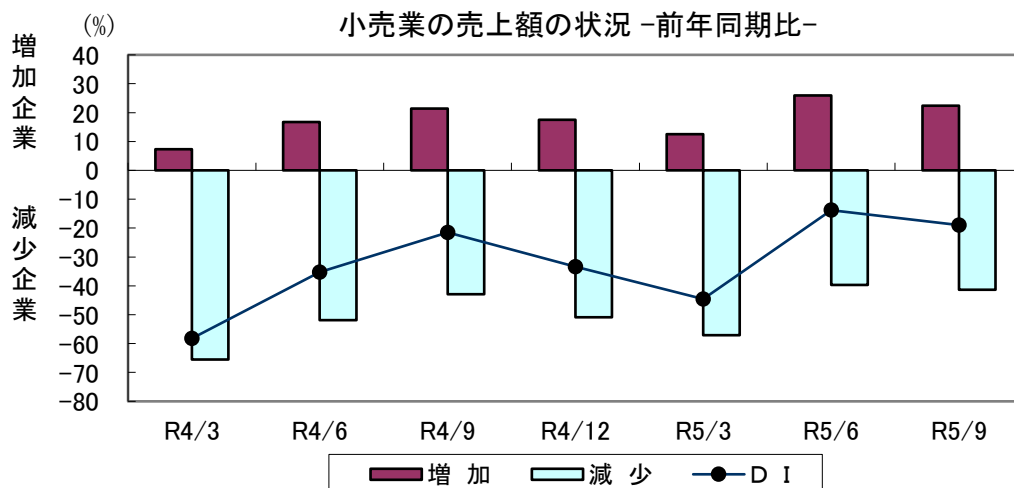
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から13.4ポイント増加し、25.9%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から17.4ポイント減少し、39.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から30.8ポイント改善し、マイナス13.8ポイントと大幅な上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.2ポイント悪化し、マイナス19.0ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.5ポイント減少、「減少」と回答した企業が1.7ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎小売業の売上額 (前年同期比)

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
増 加	7.3	16.7	21.4	17.5	12.5	25.9	22.4
減 少	65.5	51.9	42.9	50.9	57.1	39.7	41.4
D I	△ 58.2	△ 35.2	△ 21.5	△ 33.4	△ 44.6	△ 13.8	△ 19.0



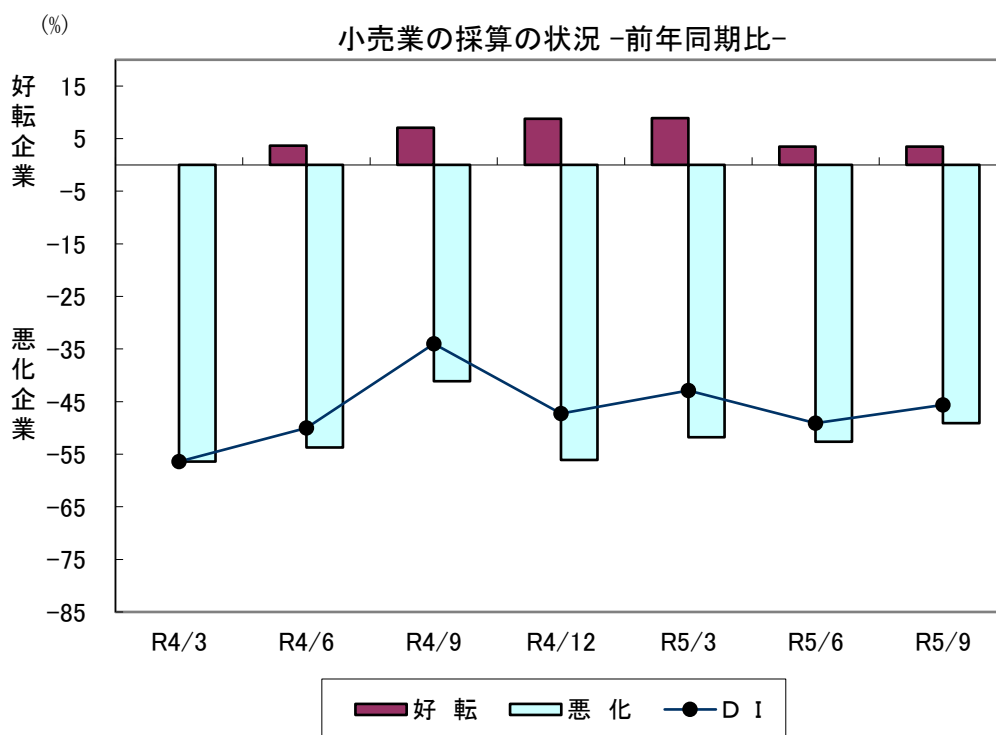
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.4ポイント減少し、3.5%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.8ポイント増加し、52.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.2ポイント悪化し、マイナス49.1ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.5ポイント改善し、マイナス45.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.5%、「悪化」と回答した企業が3.5ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月	前期				今期		見通し
	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
好転	0.0	3.7	7.1	8.8	8.9	3.5	3.5
悪化	56.4	53.7	41.1	56.1	51.8	52.6	49.1
D I	△ 56.4	△ 50.0	△ 34.0	△ 47.3	△ 42.9	△ 49.1	△ 45.6



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.2ポイント減少し5.2%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から9.8ポイント減少し、24.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.6ポイント改善し、マイナス18.9ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.6ポイント悪化し、マイナス22.5ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.8ポイント減少、「悪化」と回答した企業が1.8ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

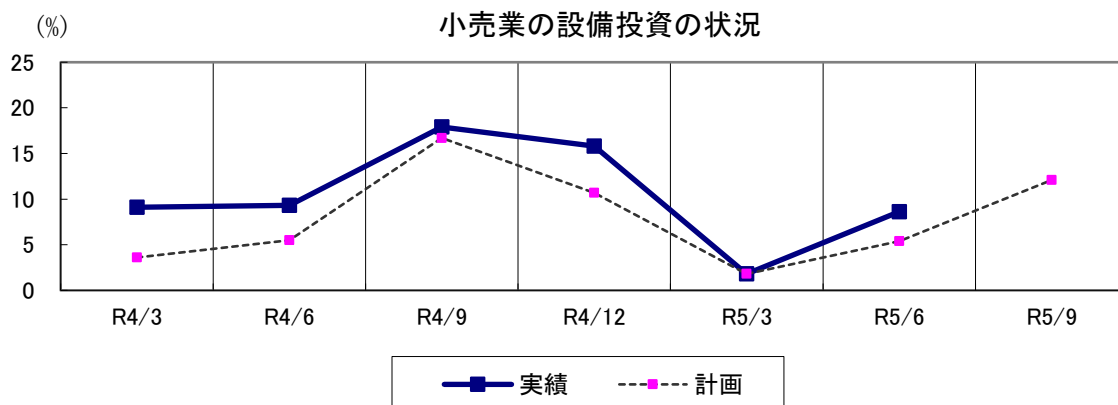
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	前期				今期		見通し
	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
好転	5.5	3.7	7.1	7.0	5.4	5.2	3.4
悪化	36.4	33.3	21.4	35.1	33.9	24.1	25.9
D I	△ 30.9	△ 29.6	△ 14.3	△ 28.1	△ 28.5	△ 18.9	△ 22.5

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から6.8ポイント増加し8.6%となっている。投資内容では「その他」が100.0%となっている。

来期に設備投資を計画している企業は12.1%であり、今期計画から6.7ポイント増加、今期実績からは3.5ポイント増加している。

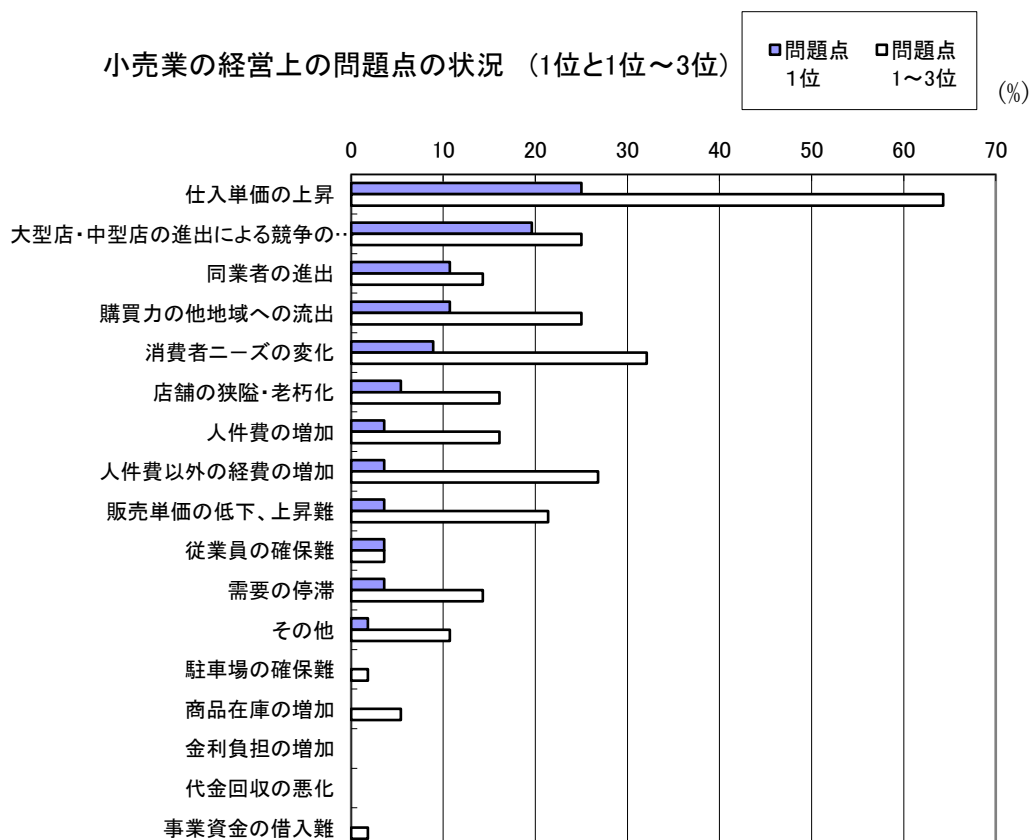


◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「仕入単価の上昇」が25.0%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が19.6%、「購買力の他地域への流出」、「同業者の進出」が10.7%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が64.3%、「消費者ニーズの変化」が32.1%、「人件費以外の経費の増加」が26.8%、「購買力の他地域への流出」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が25.0%、「販売単価の低下、上昇難」が21.4%、「人件費の増加」、「店舗の狭隘・老朽化」が16.1%、「需要の停滞」、「同業者の進出」が14.3%、「その他」が10.7%、他は10%未満となっている。

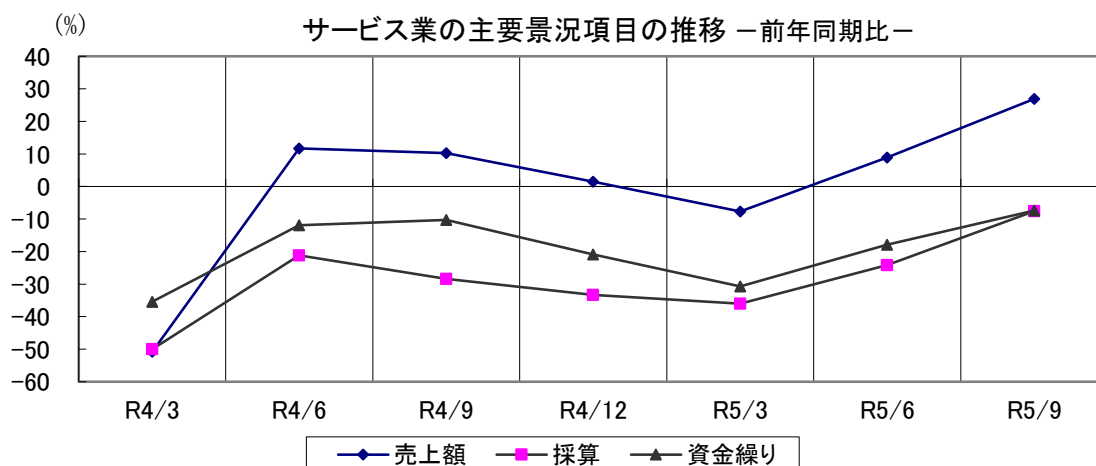
小売業の経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)



5. サービス業

今期(令和5年 4 ～ 6月期)の前年同期比DI値は、売上高で8.9ポイント(16.6ポイント改善の上向き)、採算でマイナス24.2ポイント(11.8ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス17.9ポイント(12.8ポイント改善の上向き)と、売上高、採算、資金繰りで好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和5年 7 ～ 9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高で26.9ポイント(18.0ポイント改善の上向き)、採算でマイナス7.6ポイント(16.6ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス7.4ポイント(10.5ポイント改善のやや上向き)と、売上高、採算で好転、資金繰りでやや好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



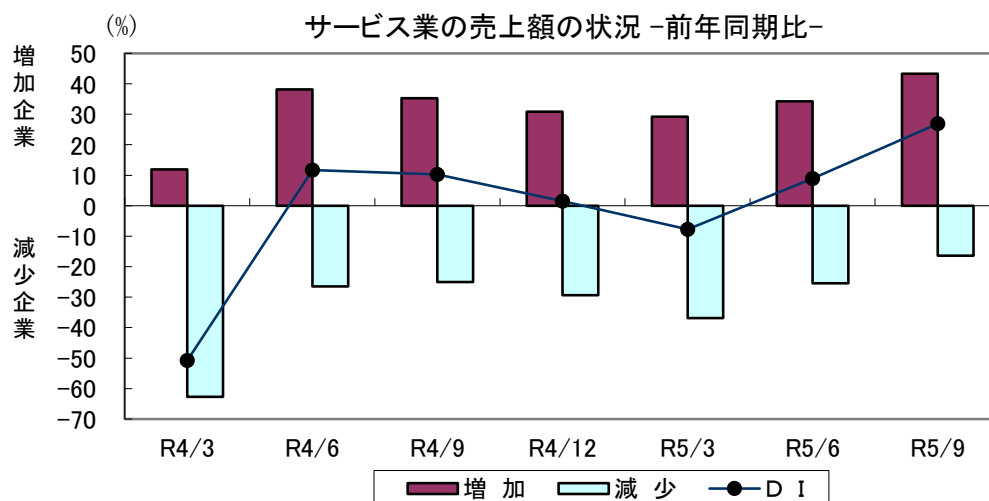
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から5.1ポイント増加し、34.3%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から11.5ポイント減少し、25.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から16.6ポイント改善し、8.9ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して18.0ポイント改善し、26.9ポイントと上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が9.0ポイント増加、「減少」と回答した企業が9.0ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

◎サービス業の売上額（前年同期比）

		前期	今期	見通し			
年 / 月	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
増加	11.9	38.2	35.3	30.9	29.2	34.3	43.3
減少	62.7	26.5	25.0	29.4	36.9	25.4	16.4
DI	△ 50.8	11.7	10.3	1.5	△ 7.7	8.9	26.9



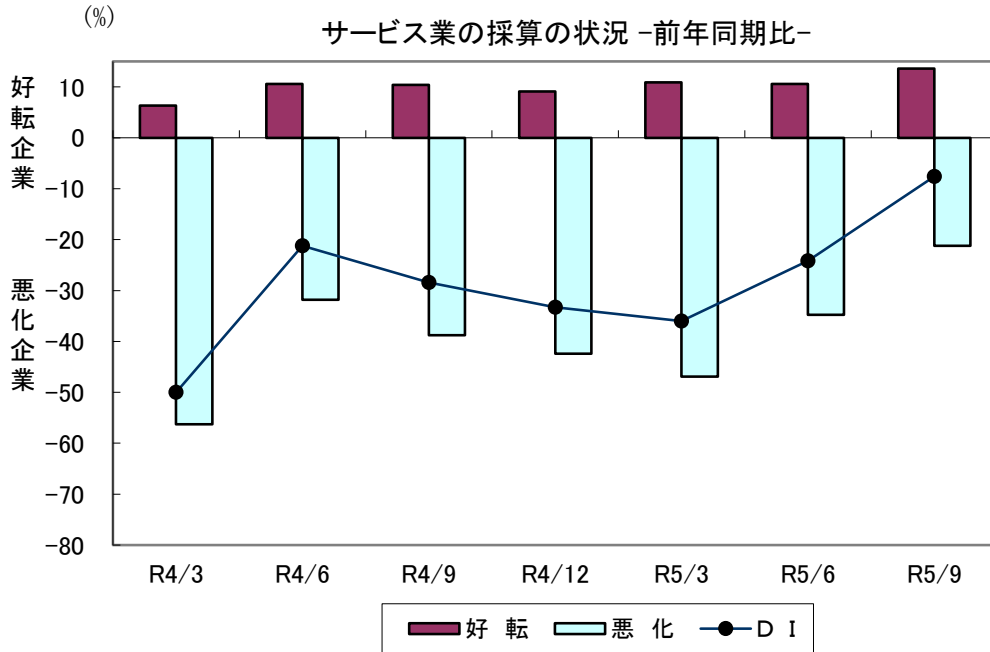
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.3ポイント減少し、10.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から12.1ポイント減少し、34.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から11.8ポイント改善し、マイナス24.2ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して16.6ポイント改善し、マイナス7.6ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.0ポイント増加、「悪化」と回答した企業が13.6ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
好転	6.3	10.6	10.4	9.1	10.9	10.6	13.6
悪化	56.3	31.8	38.8	42.4	46.9	34.8	21.2
D I	△ 50.0	△ 21.2	△ 28.4	△ 33.3	△ 36.0	△ 24.2	△ 7.6



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.7ポイント減少し、4.5%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から14.5ポイント減少し、22.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から12.8ポイント改善し、マイナス17.9ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して10.5ポイント改善で、マイナス7.4ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.0ポイント増加、「悪化」と回答した企業が7.5ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

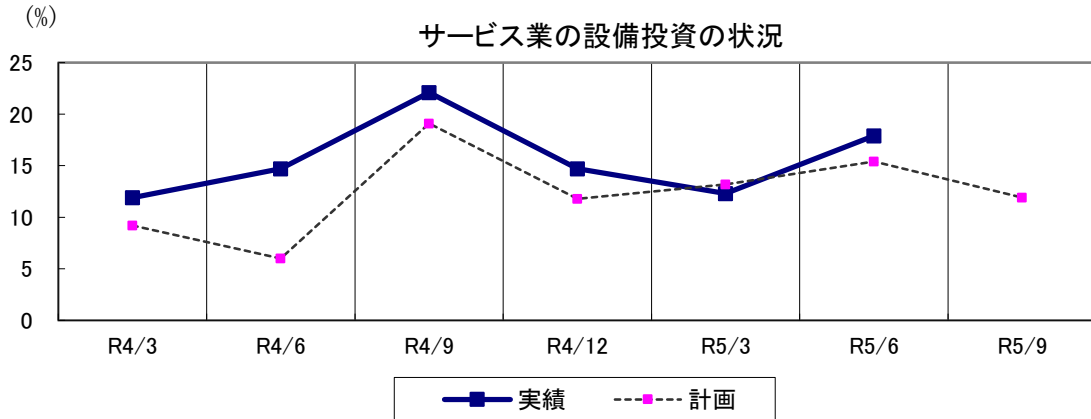
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9
好転	1.5	9.0	11.8	6.0	6.2	4.5	7.5
悪化	36.9	20.9	22.1	26.9	36.9	22.4	14.9
D I	△ 35.4	△ 11.9	△ 10.3	△ 20.9	△ 30.7	△ 17.9	△ 7.4

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から5.6ポイント増加し17.9%となっている。投資内容では「建物」「サービス」が37.5%、「車両・運搬具」が25.0%、「付帯施設」「OA機器」が12.5%で、他は0%となっている。

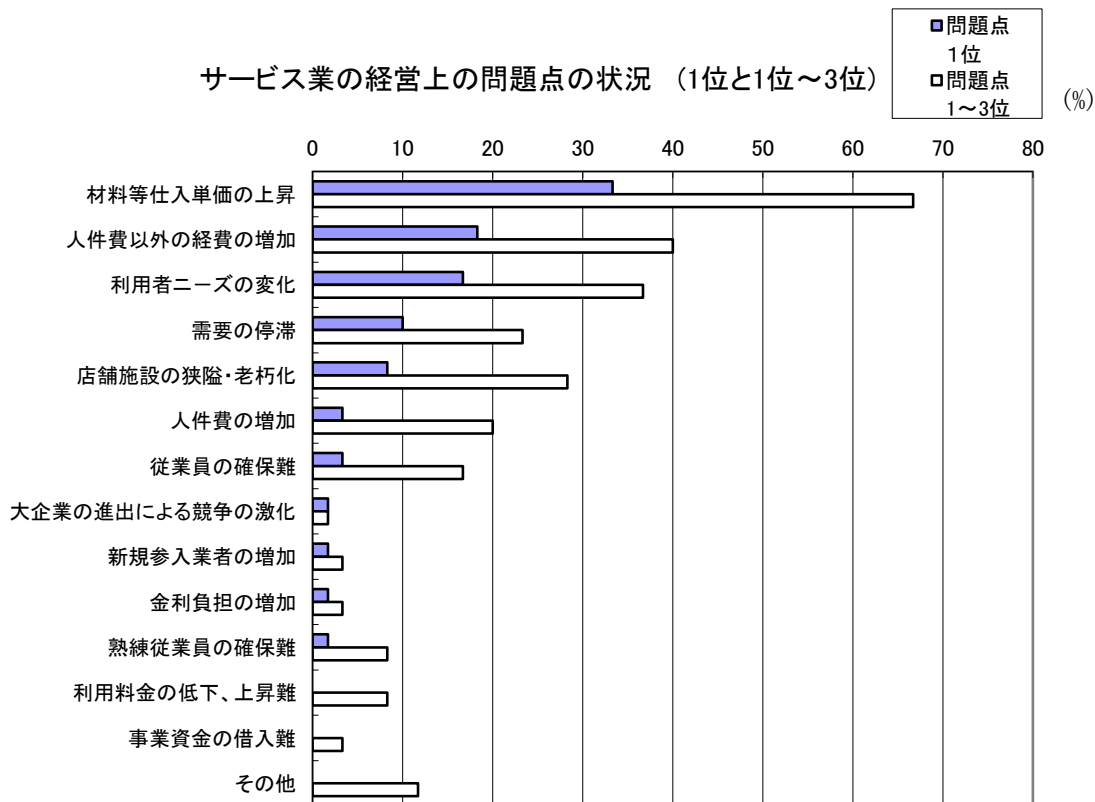
来期に設備投資を計画している企業は11.9%であり、今期計画から3.5ポイント減少、今期実績からは6.0ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が33.3%、「人件費以外の経費の増加」が18.3%、「利用者ニーズの変化」が16.7%、「需要の停滞」が10.0%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が66.7%、「人件費以外の経費の増加」が40.0%、「利用者ニーズの変化」が36.7%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が28.3%、「需要の停滞」が23.3%、「人件費の増加」が20.0%、「従業員の確保難」が16.7%、「その他」が11.7%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業			
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)		業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	
食 料 品	10	20.8		総 合 工 事 業	25	73.5	
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	3	6.3		職 別 工 事 業	3	8.8	
織 維 工 業	1	2.1		設 備 工 事 業	6	17.6	
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	8.3					
木 材 ・ 木 製 品	2	4.2					
家 具 ・ 装 備 品	1	2.1					
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品							
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	4.2					
化 学 工 業							
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	2	4.2					
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.1					
鉄 鋼 業							
金 属 製 品	5	10.4					
一 般 機 械 器 具	7	14.6					
電 気 機 械 器 具	1	2.1					
情 報 通 信 機 械 器 具							
電 子 部 品							
輸 送 用 機 械 器 具	1	2.1					
精 密 機 械 器 具	1	2.1					
そ の 他	7	14.6					
合 計	48	100.0		合 計	34	100.0	

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ~ 2 人	18	37.5	9	26.5	46	79.3	44	65.7
3 ~ 5	7	14.6	10	29.4	11	19.0	13	19.4
6 ~ 10	6	12.5	6	17.6			5	7.5
11 ~ 20	8	16.7	6	17.6	1	1.7	2	3.0
21 ~ 50	5	10.4	3	8.8			3	4.5
51 ~ 100	4	8.3						
101 ~ 300								
合 計	48	100.0	34	100.0	58	100.0	67	100.0

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013